

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	砂防施設を活用した新たな観光事業の推進
事業主体 (連絡先)	長野県治水砂防協会姫川支部 (長野県姫川砂防事務所内)
事業区分	(6) オ 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	554,040円 (うち支援金: 415,000円)

事業内容

- 1 砂防カード配布 12月末 2,200枚
- 2 砂防施設ガイドブック配布 12月末 1,000部
- 3 砂防カード啓発ポスター掲示 200枚
- 4 砂防カードに関するホームページ更新
- 5 県魅力発信ブログへの掲載
- 6 小学生への防災教育 8校 230名
- 7 住民による砂防施設維持管理活動 25回 700名



【住民による砂防施設維持管理活動】



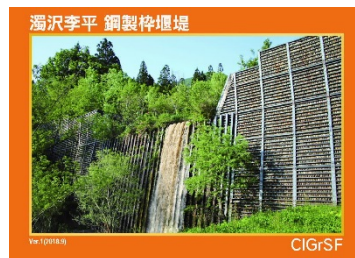
【ポスター】



【ガイドブック】



【砂防カード】(左: 池田町、右: 小谷村)



事業効果

- 1 対象エリアを拡大し道の駅をめぐるラリー形式としたことで、地域の魅力に触れながらカードを集める新たな楽しみ方を提供できた。
- 2 道の駅におけるカード配布数のうち、およそ半数が踏破者によるものであり、県外客を中心とした観光客の滞在時間延長に役立つことができた。
- 3 砂防カードを活用した防災教育等の取組みが、新たな対象エリアにも拡大しつつある。
- 4 草刈等の維持管理活動が 700名の参加を得て積極的に行われた。

【目標・ねらい】

- ① 大町市、北安曇郡の観光活性化
- ② 観光客を増加させる
- ③ 砂防事業への関心を高める
- ④ 地域住民との交流を広げる

今後の取り組み

- 1 砂防カードのさらなる有効活用について、関係機関等と協議を進める。
- 2 旅行会社との協働により、砂防施設を観光資源とした観光ルートの開発を行う。
- 3 防災教育や草刈り等の維持管理活動について、新たな対象エリアへの拡大を進め、地域住民の防災意識の向上を図っていく。

※自己評価 【 A 】

【理由】
 対象エリアを拡大し、カードの配布をラリー形式とすることで、地域の魅力に触れながらカード収集を楽しむという、新たな観光モデルを構築することができ、県外を中心とした観光客の滞在時間延長に貢献することができた。